

9月1日は「防災の日」

大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者10万5千余人という大惨事になりました。この震災を教訓として、一人ひとりの防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため、9月1日が「防災の日」、8月30日から9月5日を「防災週間」と定めています。

防災の日と防災週間をきっかけとして、防災に関する行動を1つでも多く、実践してみてください。

災害が起こる前にできること

家具が転倒しないよう壁に固定しましょう。

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きで亡くなったり、大けがをしたりしました。

食料・飲料・生活必需品を備えましょう。

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて準備しましょう。

非常用持ち出し袋を備えましょう。

自宅が被災した時は、安全な場所で避難生活を送ることになります。

ご家族同士で安否確認方法を決めましょう。

別々の場所にいるときに、災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう日頃から安否確認の方法や集合場所などを決めておきましょう。

ご家族同士で避難場所、避難経路を決めましょう。

いざ災害が起きた時にあわてずに避難するためにも、お住いの防災マップやハザードマップから避難場所、避難経路を確認しましょう。



宮古島市防災マップ

<https://www.city.miyakojima.lg.jp/kurashi/bousai/bousaijyohou/bousai-map.html>



政府広報オンライン

<https://www.gov-online.go.jp/tokusyu/bousai/preparation.html>

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054（平日のみ／8:30～17:15）

